

かん字のれんしゅう 2年 読んでみよう

あなのやくわり

かん字をつかおう7

ふといかん字のよこに、おくりがなに気をつけて読みを書きましよう。

プラグの先<sup>○</sup>のあな

えんぴつの先<sup>○</sup>

人が通<sup>○</sup>る あなにひもを通<sup>○</sup>す

いい天<sup>○</sup>気 汽<sup>○</sup>車<sup>○</sup>が通<sup>○</sup>る

木<sup>○</sup>刀<sup>○</sup>をふる 自<sup>○</sup>分の目

刀<sup>○</sup>をぬく 弓<sup>○</sup>で矢<sup>○</sup>を<sup>○</sup>いる

かん字のれんしゅう 2年 読んでみよう

あなのやくわり

かん字をつかおう7

ふどいかん字のよこに、おくりがなに気をつけて読みを書きましよう。

直線を引く

日直当番

山里の寺 黒い毛のねこ

黒ばんに書く

たぬきが 人里にすむ

黒まめを じる

かん字のれんしゅう 2年 書いてみよう

あなのやくわり

かん字をつかおう?

ふとい字のよこに、おくりがなに気をつけて、かん字を書きましよう。

プラグの まきの あな

えんぴつの まき

人が とおる あなに ひもを とおす

いいてんき きしやが とおる

ぼくとうを ふる じぶんの 目

かたなを ぬく ゆみで やを いる

かん字のれんしゅう 2年 書いてみよう

あなのやくわり

かん字をつかおう?

ふとい字のよこに、おくりがなに気をつけて、かん字を書きましよう。

ちよくせんをひく

にっちよく当番

やまざとのてら しろい毛のねこ

こくばんに書く

たぬきがひとざとにすむ

くろまめをにる